

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第222号

発行日 2020年6月1日発行

特別シフト ~全社で農業応援~

皆さまこんにちは、社長の近藤です。先月号で当社の「コロナ対策 11の取り組み」をご紹介しましたが、皆さまの会社での影響はいかがでしょうか？当社は売上の7割以上が輸出なので、世界的なロックダウンの影響もあり業務も減少しています。

そこで現在は、業務量に合わせて特別シフトを作成して、休業を取り入れながらローテーションを組んで仕事をしています。これは一時的なものです。が、社員の給与を保障しつつ、少しでも会社の経費を抑えられるように、雇用調整助成金の活用を視野に入れた取り組みです。

そんなローテーションの中に「農業応援」という勤務体制があります。毎月この会宝通信でもご紹介しているように、当社には農業事業部があります。

当社の農園は本社から車で40分ほど離れた宝達志水町という場所にあり、1500平米の敷地にビニールハウスが5棟あり、トマトを栽培しています。

農業事業部の社員は3名いますが、ローテーションで休業できるほどの余裕はないのです。だから「部門をまたいで応援」なのです。

私もGWに2日応援に行きましたが、とっても大変です。他の社員も同様に弱音を吐いています（笑）

暑い：ハウス内は40度近くになる日も！

痛い：普段使わない筋肉をたくさん使います。

辛い：とにかく辛い姿勢が多いのです。

長い：時間が経つのがとっても長く感じます。

ひどい：金沢弁で「疲れる」という意味です。

農業従事者の皆さんの大変さがよく分かりましたし、作業後に食べるトマトは格別です。

そしてその農園からさらに車で10分ほど行くと、羽咋市と共同で自然栽培に取り組んでいるIoTを活用したもう1つの農園が見えてきます。ここは500平米の広さがあり、幹部のみんなと休日を利用してサツマイモの定植を・・・、続きは2ページ目をご覧ください。





キラリと光る存在に

● 今月の出番 ●
生産部
小西利佳さんです。

こんにちは！生産部商品管理課新人の小西利佳です！4年間の学生生活を神奈川県で過ごし、就職のため地元である石川県に戻ってきました。

大学ではレスリング部に所属していました。ちなみに得意なのは相手の頭を抱えて後ろに投げる“がぶり返し”という技で、タックルは苦手です。所属していたレスリング部は大学でも強化指定部だったので休みは少なく、朝6時からのランニングと午後練習をほぼ毎日のようにしていました。なので、引退後は体重が増えちゃうかも・・・？と心配していましたが、毎日体力勝負の現場のため何とかキープ出来ています。



今はSLCでエンジン整理やコンテナ積み込みをメインに行っています。自動車の事といえばメーカーしか知らないまま会宝産業に入社したので、型式やパーツ名などを勉強しながら日々業務にあたっています。

現在はコロナのため通常業務を経験出来てない状態ですが、様々な事を吸収し少しでも早く一人前になりたいと思います。これからよろしくお願いします！

農業の取り組み ～農業事業部より～



皆様こんにちは、5月に入り暖かいというより暑いと感じる日が増えてきましたね。外は暖かい気候でも、ハウスの中は真夏のような状態になることもあります。収穫をしている最中、額から汗が止まらないうと、ああまた夏がやってくるのだなと感じられます。

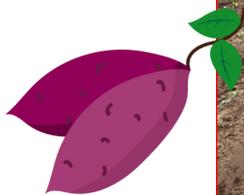
さて、今回特集するのは5月の恒例行事となりつつあるサツマイモの苗の定植です。羽咋市に新設した自然栽培ハウス横の圃場で、約6000本の苗を植えます。前日までにトラクターでの耕耘、畝立て機での畝づくりは完了させており、明け方まで雨が土をやわらかくしてくれ、植える時にはその雨もあがり定植にはもってこいでした。

今回定植に参加したのは、我々農業事業部3名と本社からの有志20名、計23名。昨今の状況からできるだけ距離を置き、マスク着用で植えていきます。おかげさまで6000本の苗もあっという間に植えきることができました。今回のサツマイモもちろん自然栽培です。収穫までは草むしりやつる返しなどをし、イモの肥大化を促進させます。10月ごろの収穫では現在の規制が緩和され、また多くの方々と楽しく収穫ができることを願っています。



(担当：畠中)

☆トマトを食べてさらに健康に！！
<http://agribalance.jp/>



RAMADAN KAREEM! (ラマダンおめでとうという意味です) Kaiho Middle Eastの畳谷です。今年も4月24日より『ラマダン』に突入しました。ラマダン=断食のイメージが一般的だとは思いますが、ラマダンの期間中は巡礼などと並んで五つの果たすべき義務があり、その一つが「断食」なのだそうです。

約1ヵ月間、太陽が出ている間である日の出から日没まで、水を飲むことはもちろん、食事、喫煙や性行為も禁止です。基本ルールは「口を経て何かを体内に入れてはいけない」とあり、この国の細かい規定では、歯磨き後の口をゆすぐことも、お香を焚いて香りを吸い込むことも禁止されています。

ラマダンに入る前は外出規制もあり新規感染者数が減少している状況ではなかったのに、「外出時は他社との距離を保つこと」と「マスクを着用すること」を条件にロックダウンが解除されました。「こんな状況で解除!？」と正直私はビックリしました。

そしてUAE政府からは、ラマダン期間中の家族訪問(日が暮れたら家族や親戚一同が集まり一斉にご馳走を囲み食事をする文化がUAEにはあります)では、2親等までの親戚に限定、集会は5人まで、60歳以上の高齢者及び疾患がある方の訪問は控え、いわゆる「3密(密閉 密集 密接)」を避け、健康、衛生には十分注意するようにと喚起されていました。

このような状況でもイスラム教の信者が最大限のラマダンを行えるよう、迅速に政策を企てるUAE政府に感服です。

※右記資料: 上から: ドバイ首長の言葉: アブダビ皇太子の言葉: : 物乞い禁止

ドバイ首長 「聖なる月ラマダンが近づくと、すべての人に食べ物を提供することは、パンデミックとの戦いにおける社会的優先事項である。危機は私たちの国の信頼性と深く根差した寛大さをあらわした。UAEでは、空腹のまま寝る事はない、誰も取り残されてはならない。」



アブダビ皇太子からラマダンのご挨拶

Dear fellow citizens and residents, Please allow me to share heartfelt greetings from my brother Sheikh Khalifa bin Zayed, President of the UAE, as we celebrate the Holy Month of Ramadan.

I remain grateful for your patience, resilience and kindness in these unprecedented times. Together we can ensure the safety of our cherished families, friends and communities by continuing to practice the necessary precautionary measures. As one, I know we will overcome this pandemic together.

May God bless you and your families. Ramadan Kareem.

みなさんへ、
カリファUAE大統領の言葉を共有します

前例のない時代に於ける皆の忍耐力、レジリエンス、親切さに感謝しています。共に、大切な家族、友人、コミュニティを確保するため必要な予防策を実践しましょう。

一丸となればパンデミックを克服できると思います。あなたとあなたのご家族に神の祝福がありますように、ラマダンカリーム

UAE ラマダンに増える物乞いにご注意!!
物乞いされたら通報☎を - 犯罪です

アブダビ: 電話999 又は800-2626
メール aman@adpolice.gov.ae
ドバイ: 電話901 又はAl Amin サービス800-4888
ドバイ警察アプリ"Police Eye"から

What does the law say?
According to Federal Law No. 9 of 2018 on anti-begging anyone caught begging in the UAE will be fined Dh5,000 and imprisoned for a term of up to three months.

Anyone caught begging will be fined Dh5,000 and imprisoned for up to three months.

今月のパチリ☆

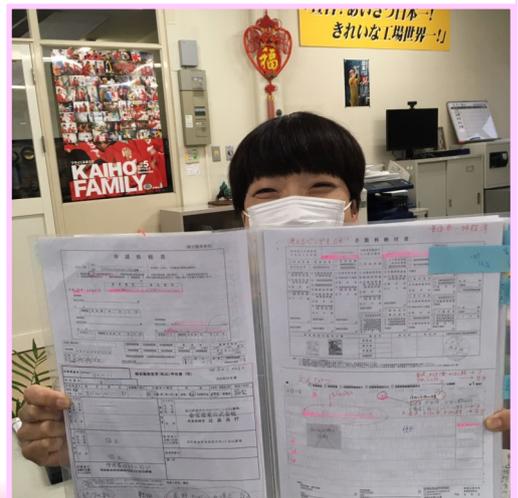


こんにちは。弊社では働き方改革の一つとして、昨年から事務職の業務マニュアルを作成しています。「誰かに聞かないと分からない」業務をなくし、業務を効率化することを目的に、事務担当社員がそれぞれ自分の業務をマニュアルにしました。

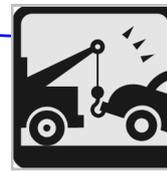
3月、4月は弊社にとって繁忙期で、その中でも特に車輛課の事務職は膨大な量の書類作成に追われます。今年の繁忙期は初めてこの業務マニュアルを活用して、他部署の社員が書類作成を手伝ったところ、マニュアルを見るだけで、忙しい車輛課の社員にやり方をほとんど教わることなく、書類を作成することが出来ました。また、応援に行った複数の社員がそのマニュアルについて気付いたことを加筆や修正することで、マニュアルがブラッシュアップされ、「見るだけでできる」更に良い物になりました。

今のコロナ禍で弊社は特別シフトを組んでおり、休業している社員もいます。一時的に社員数が減ることで他部署の応援をする機会もありますが、このマニュアルを利用することで、担当者不在でもスムーズに業務が出来ています。

※写真は車輛課の業務マニュアルです。(担当: 川村)



相場情報 ~生産部より~



2020年5月 見込み台数

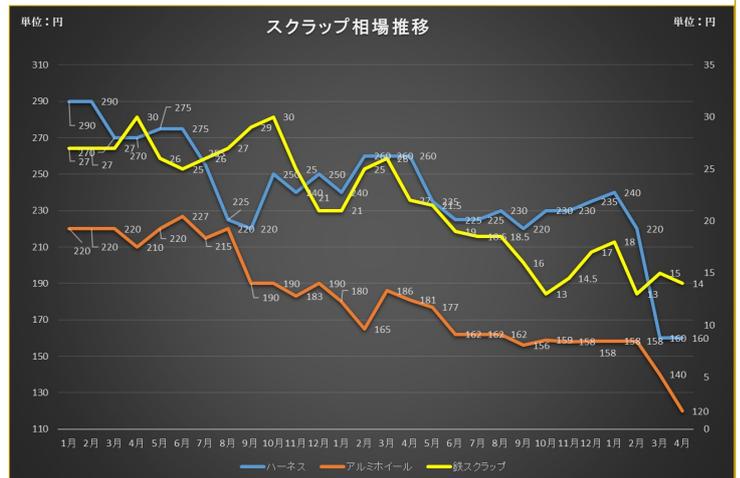
入庫台数 500台

処理台数 500台

こんにちは。会宝産業の山口です。全世界コロナウイルス一色の時期が続きましたが、今月は少しでも良い方向に動く事を願っております。

さて、そんな中での相場は？というところ・・・国内市場では「様子見」が続いております。活動が制限されたなか内需が縮小していますが、スクラップの発生も低調な状態が続いている事で、電炉への入荷にはバラつきが出ているとの事です。と言う事は、内需が少しでも回復すれば発生が低調な現在、価格が上昇？

とも思われますが、当然経済が回り始めれば発生も増えます。お隣、中国では鉄スクラップの価格が少し回復傾向にあるとの事で、ここ直近で見れば輸出値に合わせた形でスクラップ価格の上昇が少しだけですが見られる可能性もあります。ただし、それ以上に内需と発生が低調になれば価格は据え置きと言う事になります。どちらにしても、相場に関しては「様子見」と言う事です。



今月のトピックス

~ KRA「Web勉強会の開催」 ~

KRA（会宝リサイクルズアライアンス）の取り組みとして、5/13に「Web勉強会」を開催いたしました。今までも定期的に勉強会を開催していましたが、Webでの開催は初となりました。（今回は全6回の勉強会です）もちろんその背景にはコロナウイルスの影響があります。

当日は会社から参加された方、自宅から参加された方、車の中から参加された方など、今までよりもはるかに参加しやすい環境となりました。これもZoomを活用したWeb勉強会だからこそ実現できたスタイルかと思えます。

当日の勉強会では、冒頭にコロナウイルスの影響などを確認した後で、当社でオークションを開催しているUAEをはじめとした海外情勢をお伝えした上で、講座を開催いたしました。

先が見えにくい状況だからこそ「今」を正しく把握することが大切であり、だからこそオープンな情報交換ができるKRAメンバーとの繋がりがとてもありがたく、心強く感じています。

今まで通りにできないことが多々発生していますが、こんな時だからこそ大きく変わるチャンスでもあります。今後も全てを前向きに捉え活動していきます。（担当：佐藤）



会宝産業株式会社 国内業務部
〒920-0209 金沢市東蚊爪町1丁目21-2

車輛課（車輛引取り・査定）

TEL 076-237-5347

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

部品課（部品注文/担当:大森・角島・古屋）

TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。

<http://kaihosangyo.jp/>

ご意見ご要望はこちらまで

soumu@kaiho.co.jp（担当:宮村）

